

# スタートガイド

本製品を安全にお使いいただくために「製品使用上のご注意」(別紙)を作業の前に必ずお読みください。本書では、製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。使い方などは、ソフトウェアディスクに収録されている「ユーザーズガイド」(PDF マニュアル)をご覧ください。

## 1 付属品の確認

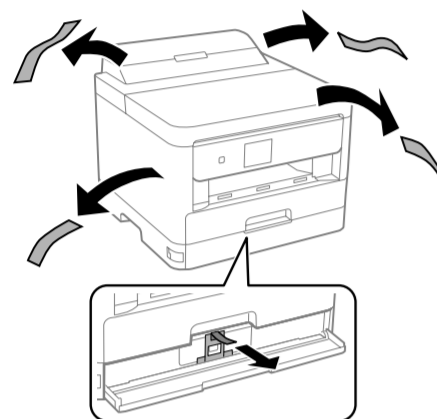
不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店に連絡してください。

- セットアップ用インクパック
- 電源コード
- ソフトウェアディスク
- 製品使用上のご注意 (シート)
- 使い方ガイド (冊子) (PX-M380F のみ)
- 排紙トレイ
- 保証書

## 2 保護材の取り外し

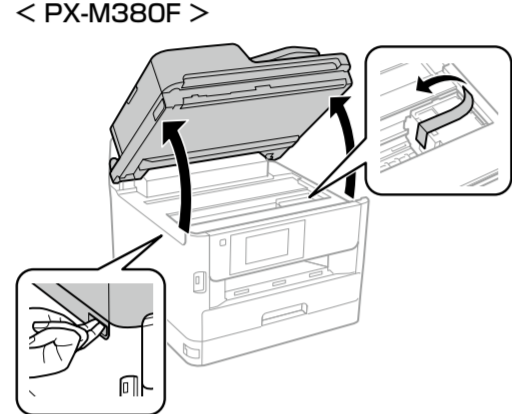
保護テープや保護材は全て取り外してください。形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがあります。

### 1 取り外す

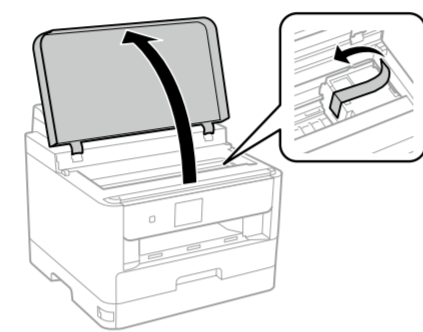


この保護材は捨てずに、輸送時には必ず取り付けてください。

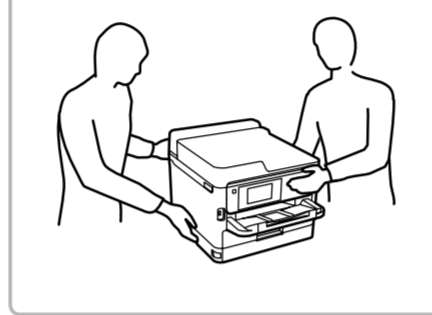
### 2 開けて、取り外す



< PX-S380 >



本製品はイラストで示す部分に手を掛け、2人以上で持ち上げてください。



## 3 増設カセットの取り付け

増設カセットは別売りです。取り付けない場合は手順 4 に進んでください。

増設カセットユニットは 1 段だけ取り付けることができます。取り付け手順は、『ユーザーズガイド』(PDF マニュアル) - 「付録」をご覧ください。

取り付け後、プリンタードライバーで増設カセットの設定が必要です。

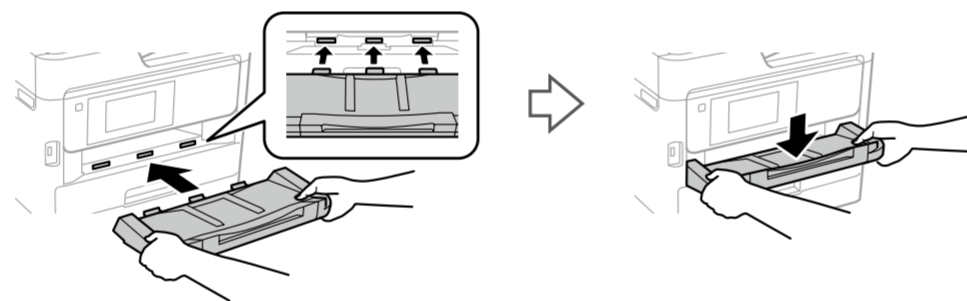
## 4 設置と電源接続

USB ケーブルや LAN ケーブルは、ここではまだ接続しないでください。

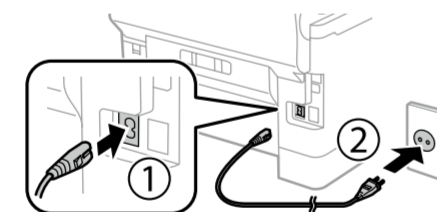
### 1 設置する

- 水平で安定した場所に設置してください。
- 製品本来の性能を発揮するために、直射日光が当たる場所や冷暖房器具の近くには置かないでください。

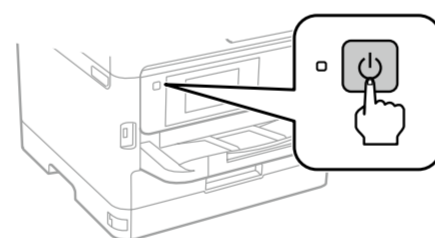
### 2 排紙トレイを取り付ける



### 3 電源コードを接続する



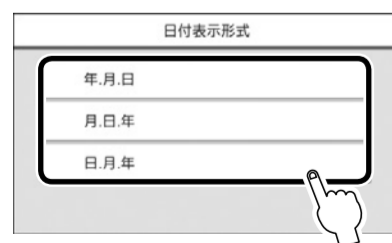
### 4 電源ボタンをランプが点灯するまで押す



## 5 日時設定

< PX-M380F >

### 1 日付表示形式を選択する



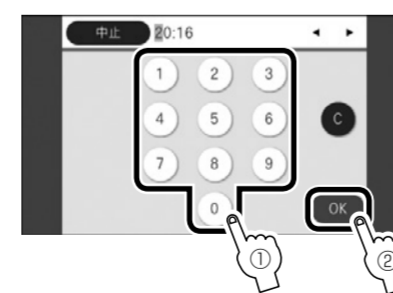
### 2 キーボード画面で日付を入力する



### 3 時刻表示形式を選択する



### 4 キーボード画面で時刻を入力する



< PX-S380 >

### 1 日付表示形式を選択する



### 2 キーボード画面で日付を入力する



### 3 時刻表示形式を選択する



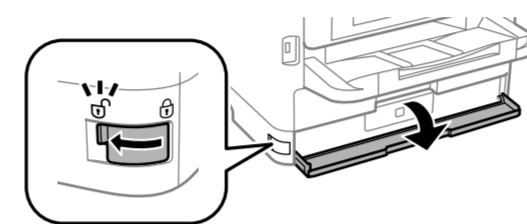
### 4 キーボード画面で時刻を入力する



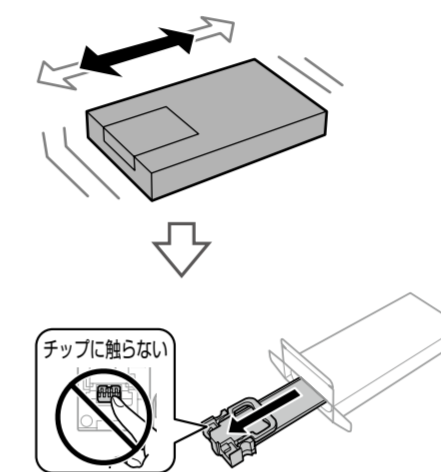
## 6 インクパックのセット

必ず付属のセットアップ用インクパックを使ってください。

### 1 前面カバーを開ける

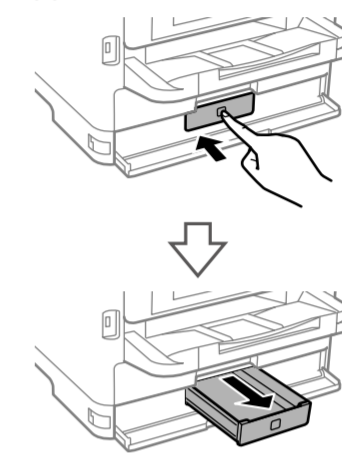


### 2 10 回程度よく振ってから取り出す

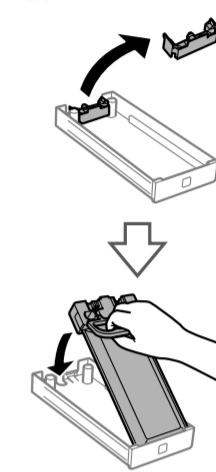


チップに触らない

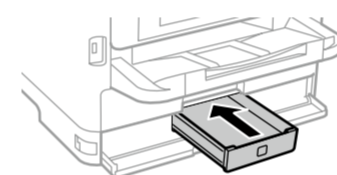
### 3 インクパックトレイを押し引き出す



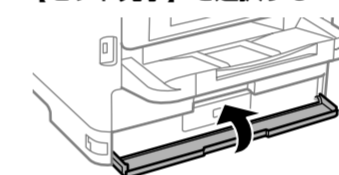
### 4 インクパックトレイから保護部材を取り外して捨て、インクパックをセットする



### 5 インクパックトレイをしっかりと押し込む



### 6 前面カバーを閉めて [OK] または [セット完了] を選択する



### 7 初期充填が終了するまで待つ

充填中は、電源を切ったり、カバーなどを開けたり、用紙をセットしたりしないでください。

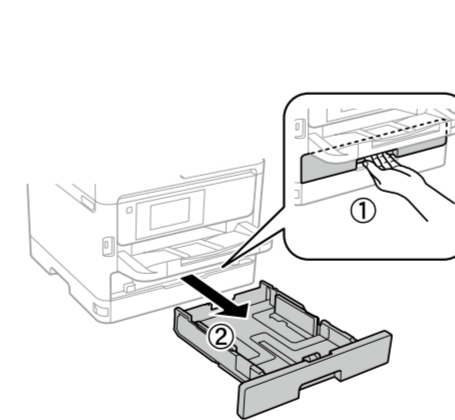
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル (インクの吐出孔) の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクパックよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA (社団法人電子情報技術産業協会) のガイドラインに基づき、2 回目以降のバックで算出しています。

充填が正常に終了し、きれいに印刷できる状態になったかどうかは、ノズルチェックで確認できます。ノズルチェックの方法は、裏面の「プリンターの使い方」をご覧ください。

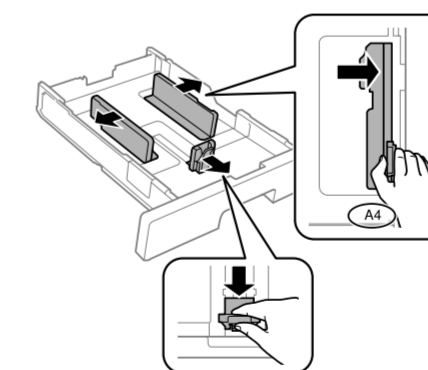
## 7 用紙のセット

用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする手順を例に説明します。その他の給紙装置へのセット方法は、裏面の「用紙のセット方法」をご覧ください。

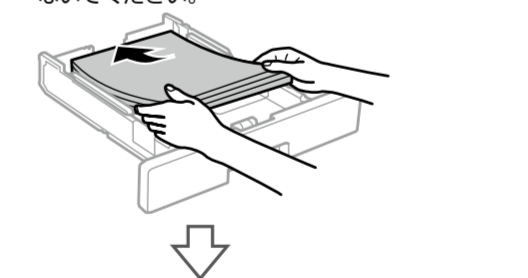
### 1 用紙カセットを引き抜く



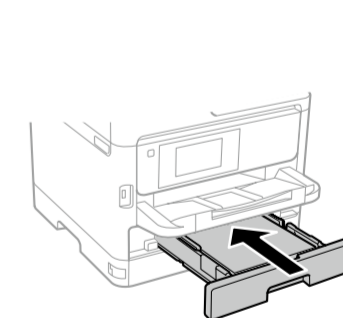
### 2 A4 サイズに合わせて横の用紙ガイドをつまんで広げ、手前の用紙ガイド (縦) は端まで広げる



### 3 用紙をセットし、手前の用紙ガイド (縦) を用紙に合わせる



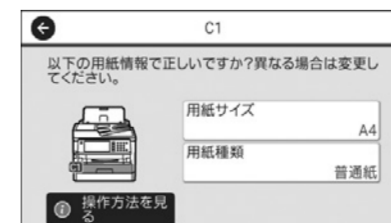
### 4 用紙カセットをゆっくりセットする



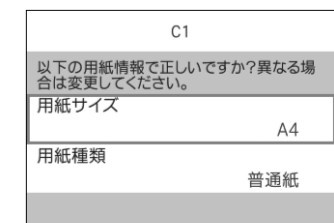
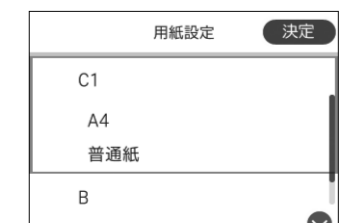
### 5 画面に従って用紙サイズと種類を設定する

用紙をセットしないときは、何もしないで [OK] または [決定] を選択してください。

< PX-M380F >



< PX-S380 >





## 8 電話回線に接続する (PX-M380F のみ)

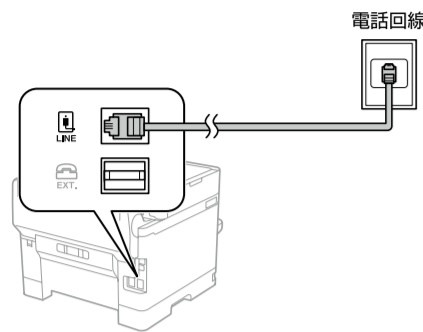
電話回線の状況、地域などの条件によって接続できないことがあるため、必ず、接続機器のマニュアルを参照してください。  
モジュラーケーブルで電話回線とプリンターを接続します。お手持ちの6種2芯 (RJ-11) のモジュラーケーブルを接続してください。

ファクスを使用しない場合は手順 10 へ進んでください。管理者としてファクスを設定する場合は、『システム管理者ガイド』(PDF マニュアル) をご覧ください。

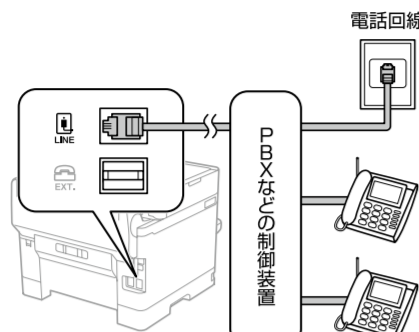
- 外付け電話機を接続するときのみ EXT. ポートのキャップを取り外してください。
- 電話線を分岐して電話機とプリンターを接続するなどのブランチ接続はしないでください。
- 落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をお勧めします。

### 1. プリンターと電話回線を接続する

- 一般回線

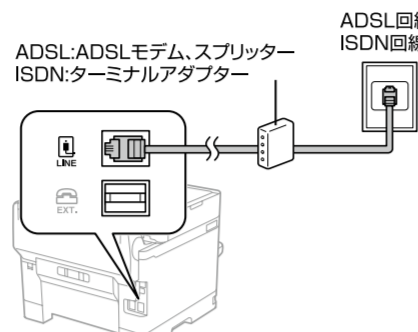


- 構内交換機 (PBX)



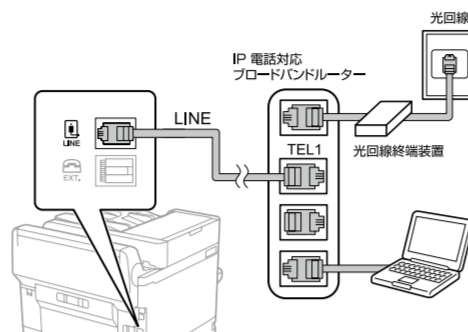
構内交換機を使った内線電話をご利用のときは、電話回線と本製品の間に PBX などの制御装置があります。

- ADSL/ISDN



ADSL 環境で使用するときには ADSL モデム (別名 スプリッターが必要な場合もあります)、ISDN 回線で使用するときにはターミナルアダプターに接続してください。設定の詳細は接続機器のマニュアルをご覧ください。

- 光回線



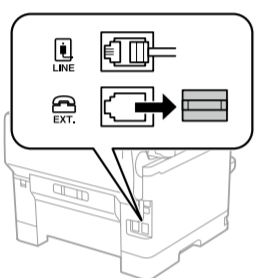
IP 電話対応のブロードバンドルーターに接続します。設定の詳細はご契約の回線業者様に確認してください。

2 回線契約していないときは必ずルーターの TEL1 (ポート名称はルーターより異なります。A や 1 などの先頭の番号) に接続してください。

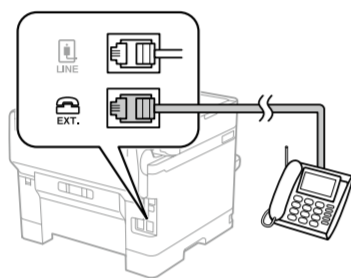
### 2. プリンターと電話機を接続する

1 つの電話回線で、ファクスも電話も使用したいときは、お手持ちの電話機を外付け電話機としてプリンターに接続します。

- プリンターの EXT. ポートからキャップを外す

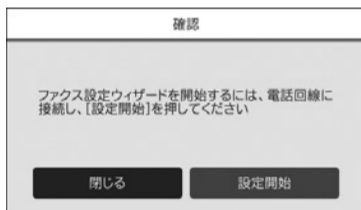


- プリンターと電話機をモジュラーケーブルで接続する

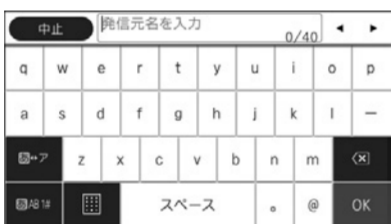


## 9 ファクスの初期設定を行う (PX-M380F のみ)

用紙をセットすると以下の画面が表示されます。[設定開始] を選択して設定を開始します。すぐに設定しない場合は [閉じる] を選択してください。この画面は初回のファクスモード起動時に、再度表示されます。



- 発信元の名前を入力する



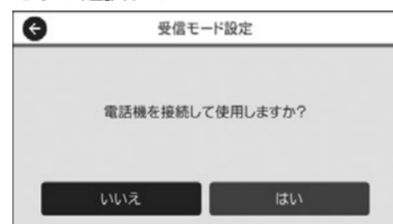
文字の入力方法は、『使い方ガイド』(冊子マニュアル) をご覧ください。

- 発信元番号を入力する



発信元の名前と番号は、送信ファクスのヘッダー情報になります。

- プリンターに電話機を接続して使用するかどうかを選択する



[いいえ] を選択すると、ファクスは自動で受信されます。

- ファクスの受信方法を選択する (④ で [はい] を選んだ場合のみ)



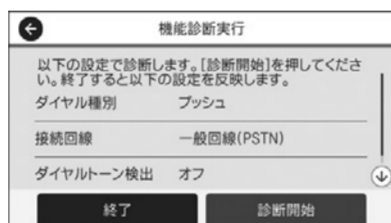
[いいえ] を選択すると、ファクスを手動で受信します。  
[はい] を選択すると、ファクスを自動で判別して、ファクスのみ受信します。

- 設定内容を確認して、次へ進む



修正するときは、⏪ で戻ります。

- 設定内容を診断する



[診断開始] を選択します。

- 診断結果を印刷する

[印刷開始] を選択します。レポートにエラーが表示されたら、レポートの指示に従って対処してください。プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面に従って対処してください。

- 設定を終了する

表示された画面で [終了] を選択します。

## 10 ソフトウェアのインストールとコンピューターとの接続

最新の OS 対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。 < <http://www.epson.jp/support/taiou/os/> >

### ■ Windows の場合、または管理者としてセットアップする場合

ソフトウェアディスクをセットして、右の画面でどちらかを選択する以降は画面に従って進めてください。



自動でセットアップするときを選択します。

個別に設定するときを選択します。設定方法は『システム管理者ガイド』(電子マニュアル) をご覧ください。

- Mac OS の場合は、ソフトウェアディスクをセットします。表示されたアイコンをダブルクリックして作業を進めてください。
- ディスクドライブがない場合は以下にアクセスして作業を進めてください。 < <http://epson.sn> >
- 「自動再生」画面が表示されたら [InstallNavi.exe の実行] をクリックし、「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してください。



Setup Navi

以上でセットアップは終了です。

## スマートフォン、タブレット端末から印刷する

『ユーザーズガイド』(PDF マニュアル) の「スマートデバイスから印刷する」を参照してください。

## プリンターの使い方

### 用紙のセット方法

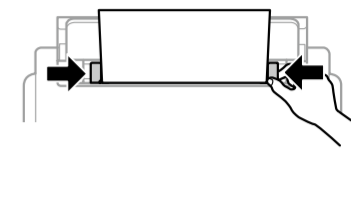
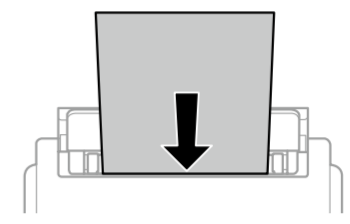
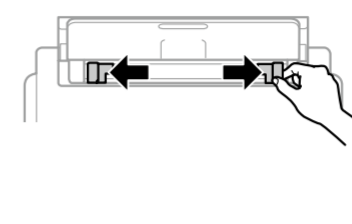
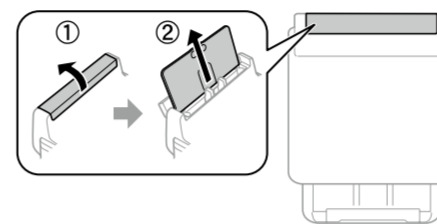
用紙のセット可能枚数や対応サイズ、用紙の取り扱い上のご注意などの用紙情報は、『ユーザーズガイド』(PDF マニュアル) をご覧ください。

- 用紙カセットへのセット

表面のセットアップ手順 7 をご覧ください。

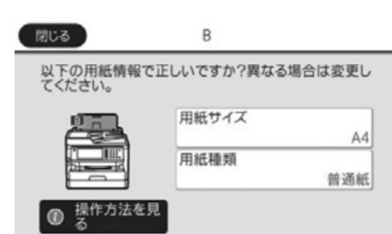
- 背面 MP トレイへのセット

- 給紙口サポートを開けて、用紙サポートを引き出す
- 用紙ガイドを広げる
- 印刷する面を手前にして、中央にセットする
- 用紙ガイドを合わせる

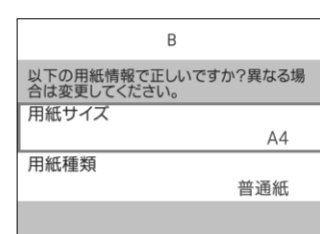


- 画面に従い用紙サイズと種類を設定する

< PX-M380F >



< PX-S380 >



セットした用紙のサイズと種類を給紙装置に設定しておくこと、給紙装置を自動選択にして印刷したときに、印刷データの用紙設定に合った用紙が自動で給紙できます。印刷のたびに給紙装置を選択する必要がなくなります。

用紙の設定画面は、操作パネルの [ ] ボタンを押しても表示できます。

### 困ったときは

『ユーザーズガイド』(PDF マニュアル) にはより多くの事例が掲載されています。併せてご覧ください。

- 用紙が詰まった

プリンターの画面の指示に従い、用紙が詰まっている (ちぎれた紙片が残っている) 箇所を順番に確認して取り除いてください。用紙の取り除き方は画面で確認できます。

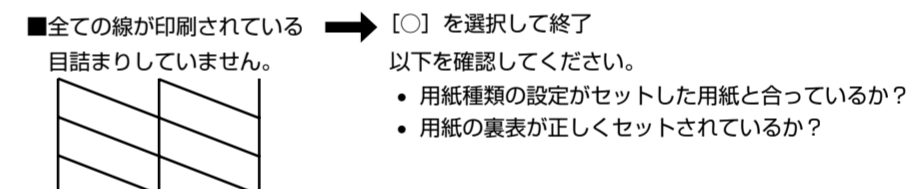
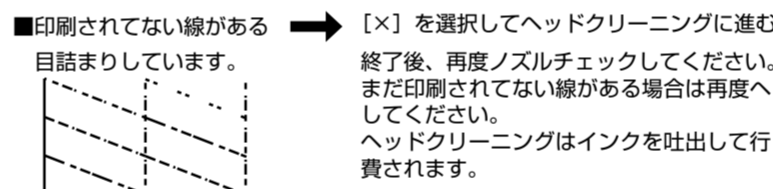
- プリンター内部の部品には触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。
- 用紙はゆっくり引き抜いてください。

- 印刷結果にスジが入る、きれいに印刷できない

プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかもしれません。ノズルチェックで確認してください。

- ホーム画面から [設定] - [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのノズルチェック] の順に選択し、ノズルチェックパターンを印刷する

- 印刷されたパターンの線を確認する



4 回繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で 6 時間以上放置した後でノズルチェックとヘッドクリーニングを試してみてください。時間を置くことで目詰まりが解消することがあります。それでも解消しないときはエプソンの修理窓口にご依頼ください。

- インク残量を知りたい

ホーム画面から [設定] - [消耗品情報] を選択します。

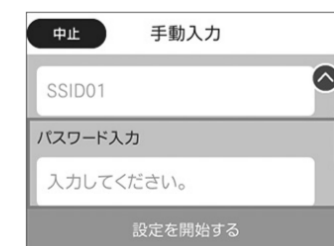
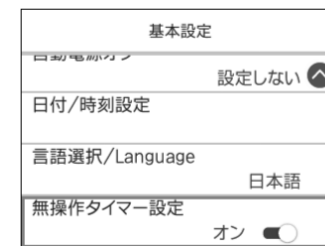
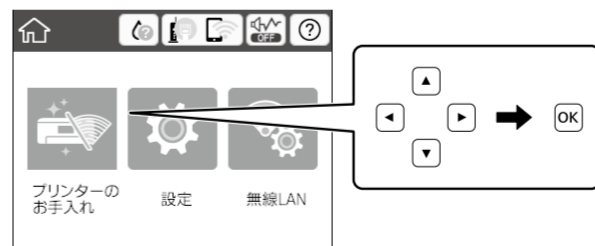
### 基本の操作

PX-M380F は項目をタップして操作します。PX-S380 は以下の操作をします。

▲ ▼ ◀ ▶ ボタンでフォーカスを動かし項目を選択します。OK ボタンで項目の確定や機能を実行します。

▲ ▼ ◀ ▶ ボタンで設定項目までフォーカスを動かし、OK ボタンでオンとオフを切り替えます。

▲ ▼ ◀ ▶ ボタンで入力欄までフォーカスを動かし、OK ボタンでキーボード画面を表示して値や名称などを入力します。



## お問い合わせ先

お問い合わせの多い内容をウェブサイトで紹介していますので、ご確認ください。

- エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>  
各種製品情報・ドライバー等の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。エプソンから購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。  
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

それでもトラブルが解決しないときは、以下の①～④をご確認の上、お問い合わせください。

- ① 本製品の型番
- ② 製造番号
- ③ トラブルの内容
- ④ エラー表示 (液晶ディスプレイ・コンピューター画面)

- エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8700

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

サービスとサポートの詳しいご案内は、『ユーザーズガイド』(PDF マニュアル) をご覧ください。  
最新の情報はエプソンのウェブサイト (<http://www.epson.jp/support/>) にてご確認ください。